

令和 7 年 9 月

追加議案の概要

(第8号～第11号)

香川県政策部予算課

令和 7 年 9 月 県議会定例会追加議案一覧

第 8 号 令和 6 年度香川県一般会計の決算の認定について

○ 決算収支の状況

令和 6 年度は、「人生 100 年時代のフロンティア県」の実現に向けて、3 つの基本方針の下、子育て支援・少子化対策や、企業誘致・スタートアップ支援等の産業振興、瀬戸内海国立公園指定 90 周年や大阪・関西万博等を契機とした観光誘客・にぎわいづくりなど 17 の重点施策を推進するとともに、国の補正予算を活用した物価高騰対策、防災・減災対策などに積極的に取り組んだ。

令和 6 年度決算は、新型コロナウイルス感染症対策や、それに伴う国庫支出金が減少した一方で、法人事業税の増収等により県税収入が過去最高となったほか、県立アリーナ整備や、老朽校舎等改築事業、地震津波対策事業などの防災・減災対策が増加したことなどにより、歳入総額 521,855,359 千円、歳出総額 502,324,480 千円となり、歳入・歳出ともに 3 年ぶりに前年度の決算額を上回った。また、決算収支は、実質収支では 7,826,673 千円の黒字、単年度収支では 941,499 千円の黒字となった。

(単位：千円、%)

区 分	令和 6 年度決算額	令和 5 年度決算額	増減額	対前年度比
歳入総額 A	521,855,359	509,232,389	12,622,970	102.5
歳出総額 B	502,324,480	494,487,384	7,837,096	101.6
形式収支 C(A-B)	19,530,879	14,745,005	4,785,874	132.5
繰り越すべき財源 D	11,704,206	7,859,831	3,844,375	148.9
実質収支 E(C-D)	7,826,673	6,885,174	941,499	113.7
単年度収支 (E-前年度 E)	941,499	568,478	373,021	—

○ 歳入の状況

歳入は、前年度に比べて、国庫支出金が新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金の減少等により11,263,846千円の減少となった一方で、県税が法人業績の改善や円安等に伴う法人事業税の増加等により3,989,903千円、県債が投資的経費の増加等により6,355,000千円の増加となったことなどから、歳入総額は、12,622,970千円の増加となった。

(単位：千円、%)

区	分	令和6年度決算額	令和5年度決算額	増減額	対前年度比
自	主 財 源	272,122,138	262,247,534	9,874,604	103.8
	県 税	136,821,304	132,831,401	3,989,903	103.0
	地 方 消 費 税 清 算 金	50,490,247	48,215,972	2,274,275	104.7
	分 担 金 及 び 負 担 金	3,646,165	2,500,618	1,145,547	145.8
	使 用 料 及 び 手 数 料	5,705,097	5,755,365	△50,268	99.1
	財 産 収 入	1,027,737	746,705	281,032	137.6
	寄 附 金	203,937	86,555	117,382	235.6
	繰 入 金	15,266,657	11,901,465	3,365,192	128.3
	繰 越 金	14,745,005	13,818,034	926,971	106.7
	諸 収 入	44,215,989	46,391,419	△2,175,430	95.3
依	存 財 源	249,733,221	246,984,855	2,748,366	101.1
	地 方 譲 与 税	21,976,140	19,426,439	2,549,701	113.1
	地 方 特 例 交 付 金	3,318,399	585,107	2,733,292	567.1
	地 方 交 付 税	135,229,237	132,838,424	2,390,813	101.8
	交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	214,106	230,700	△16,594	92.8
	国 庫 支 出 金	53,450,339	64,714,185	△11,263,846	82.6
	県 債	35,545,000	29,190,000	6,355,000	121.8
	う ち 臨 時 財 政 対 策 債	1,100,000	2,600,000	△1,500,000	42.3
合	計	521,855,359	509,232,389	12,622,970	102.5
内	一 般 財 源	349,149,433	336,728,043	12,421,390	103.7
訳	特 定 財 源	172,705,926	172,504,346	201,580	100.1

○ 歳出の状況

(1) 目的別経費の状況

目的別の歳出は、前年度に比べて、新型コロナウイルス感染症対策を主として、商工費が 8,020,323 千円、衛生費が 7,631,945 千円の減少となった一方で、教育費が県立アリーナ整備事業や老朽校舎等改築事業の増加等により 13,214,166 千円の増加となったほか、総務費が今後の県債償還等に備えた積立金の増加等により 4,924,792 千円の増加となったことなどから、歳出総額は、7,837,096 千円の増加となった。

(単位：千円、%)

区	分	令和6年度決算額	令和5年度決算額	増減額	対前年度比				
議	会	費	1,147,276	1,154,990	△7,714	99.3			
総	務	費	40,679,421	35,754,629	4,924,792	113.8			
民	生	費	72,647,366	71,675,553	971,813	101.4			
衛	生	費	12,934,557	20,566,502	△7,631,945	62.9			
労	働	費	1,037,143	1,012,076	25,067	102.5			
農	林	水	産	業	費	20,048,775	19,205,564	843,211	104.4
商	工	費	45,277,848	53,298,171	△8,020,323	85.0			
土	木	費	50,363,360	50,004,374	358,986	100.7			
警	察	費	25,666,142	25,368,497	297,645	101.2			
教	育	費	103,147,259	89,933,093	13,214,166	114.7			
災	害	復	旧	費	244,102	207,043	37,059	117.9	
公	債	費	60,651,073	60,116,686	534,387	100.9			
諸	支	出	金	68,480,158	66,190,206	2,289,952	103.5		
合	計		502,324,480	494,487,384	7,837,096	101.6			

(2) 性質別経費の状況

性質別の歳出は、前年度に比べて、義務的経費が人件費の増加等により 8,247,962 千円、投資的経費が普通建設単独事業費の増加等により 6,708,234 千円の増加となった一方、その他の経費が補助費等の減少等により 7,119,100 千円減少した。

(単位：千円、%)

区	分	令和6年度決算額	令和5年度決算額	増減額	対前年度比
義務的経費		194,093,512	185,845,550	8,247,962	104.4
	人件費	123,408,336	115,377,179	8,031,157	107.0
	うち退職手当を除く人件費	112,821,851	109,672,696	3,149,155	102.9
	扶助費	10,052,603	10,359,809	△307,206	97.0
	公債費	60,632,573	60,108,562	524,011	100.9
投資的経費		71,201,419	64,493,185	6,708,234	110.4
	普通建設事業費	70,957,317	64,286,142	6,671,175	110.4
	補助事業費	37,486,138	37,120,975	365,163	101.0
	単独事業費	29,124,404	23,994,197	5,130,207	121.4
	国直轄事業負担金	3,907,070	2,904,172	1,002,898	134.5
	受託事業費	439,705	266,798	172,907	164.8
	災害復旧事業費	244,102	207,043	37,059	117.9
その他の経費		237,029,549	244,148,649	△7,119,100	97.1
	物件費	18,840,142	21,438,326	△2,598,184	87.9
	維持補修費	7,053,635	7,551,184	△497,549	93.4
	補助費等	150,319,055	157,194,386	△6,875,331	95.6
	積立金	16,697,326	12,676,502	4,020,824	131.7
	投資及び出資金	500	0	500	皆増
	貸付金	37,620,488	38,514,369	△893,881	97.7
	繰出金	6,498,403	6,773,882	△275,479	95.9
合 計		502,324,480	494,487,384	7,837,096	101.6

○ 県債の状況

令和6年度末の県債残高は、前年度と比べて21,246,135千円減少し、6年連続で減少した。

(単位：千円)

区 分	令和5年度末 現在高(A)	令和6年度 発行額(B)	令和6年度元利償還額			令和6年度末 現在高(A+B-C)
			元金(C)	利子	計	
県 債 残 高	787,158,828	35,545,000	56,791,135	3,839,933	60,631,068	765,912,693
臨時財政対策債	329,334,779	1,100,000	23,553,922	1,705,766	25,259,688	306,880,857
臨時財政対策債以外	457,824,049	34,445,000	33,237,213	2,134,167	35,371,380	459,031,836

○ 基金の状況

令和6年度末の基金全体の残高は、一般会計の基金残高について、香川県立アリーナ整備事業に充当するために香川県長期投資準備基金を取り崩した一方で、財源対策用基金に決算剰余金等の積み立てを行ったことなどにより、前年度と比べて1,068,681千円増加し、特別会計の基金残高についても、前年度と比べて575,024千円増加したことから、合計でも前年度と比べて1,643,705千円増加し、89,318,584千円となった。

(単位：千円)

区 分	令和5年度末現在高	令和6年度中増減額			令和6年度末現在高
		積立額	取崩額	差 引	
一 般 会 計	75,440,367	15,847,359	14,778,678	1,068,681	76,509,048
財源対策用基金	47,448,842	9,476,898	7,171,480	2,305,418	49,754,260
その他基金	27,991,525	6,370,461	7,607,198	△1,236,737	26,754,788
特 別 会 計	12,234,512	2,111,562	1,536,538	575,024	12,809,536
合 計	87,674,879	17,958,921	16,315,216	1,643,705	89,318,584

第 9 号 令和 6 年度香川県特別会計の決算の認定について

○ 決算収支の状況

令和 6 年度の特別会計全体の決算は、歳入総額 290,604,177 千円、歳出総額 289,417,116 千円となり、決算収支は、実質収支で 1,187,061 千円の黒字となった。

(単位：千円、%)

区 分	令和 6 年度決算額	令和 5 年度決算額	増減額	対前年度比
歳入総額 A	290,604,177	269,706,583	20,897,594	107.7
歳出総額 B	289,417,116	267,632,132	21,784,984	108.1
形式収支 C(A-B)	1,187,061	2,074,451	△ 887,390	57.2
繰り越すべき財源 D	0	0	0	—
実質収支 E(C-D)	1,187,061	2,074,451	△ 887,390	57.2

○ 特別会計別の決算収支の状況

(単位：千円)

会 計 名	歳入決算額 A	歳出決算額 B	形式収支 C(A-B)	繰り越すべき 財源 D	実質収支 (C-D)
母 子 父 子 寡 婦 福 祉 資 金	93,835	72,571	21,264	0	21,264
中 小 企 業 高 度 化 資 金	83,585	83,198	387	0	387
臨 海 工 業 地 帯 造 成 事 業	2,534,715	2,534,715	0	0	0
集 中 管 理	94,485,102	94,482,949	2,153	0	2,153
証 紙	2,874,812	2,667,797	207,015	0	207,015
栗 林 公 園	385,229	385,229	0	0	0
吉野川総合開発香川用水建設事業	440,038	440,038	0	0	0
番の州地区臨海工業用土地造成事業	557,461	557,461	0	0	0
林 業 ・ 木 材 産 業 改 善 資 金	52,719	16,340	36,379	0	36,379
沿 岸 漁 業 改 善 資 金	137,481	24	137,457	0	137,457
駐 車 場 事 業	294,667	287,578	7,089	0	7,089
内 陸 工 業 団 地 造 成 事 業	1,108,441	1,108,441	0	0	0
県 立 大 学	831,162	831,162	0	0	0
奨 学 金	424,352	394,642	29,710	0	29,710
県 債 管 理	94,764,604	94,764,604	0	0	0
国 民 健 康 保 険 事 業	91,535,974	90,790,367	745,607	0	745,607
合 計	290,604,177	289,417,116	1,187,061	0	1,187,061

第 10 号 令和 6 年度香川県立病院事業会計の決算の認定について

○ 収益的収支の状況

中央病院を中心に、効率的な病床運用により入院患者が増加したことや、かかりつけ医との機能分化が一層進んだことによる入院診療単価の増加により、医業収益が増加した一方で、コロナ病床確保補助金がなくなったことにより医業外収益が減少したこと、人事委員会勧告などに伴う給与費の増加や物価高騰などに伴う材料費や委託料の増加などにより医業費用が増加したことなどから、令和 6 年度の県立病院事業会計の収益的収支については、総収益が前年度に比べて 5,755 千円増加し、27,710,114 千円となり、総費用が前年度に比べて 785,847 千円増加し、30,355,736 千円となった結果、2,645,622 千円の純損失となった。

(単位：千円、%、消費税抜き)

区 分		令和 6 年度決算額	令和 5 年度決算額	増減額	対前年度比
病 院 事 業 収 益		27,710,114	27,704,359	5,755	100.0
	医 業 収 益	23,383,355	23,073,515	309,840	101.3
	医 業 外 収 益	4,319,321	4,616,963	△ 297,642	93.6
	特 別 利 益	7,438	13,881	△ 6,443	53.6
病 院 事 業 費 用		30,355,736	29,569,889	785,847	102.7
	医 業 費 用	28,934,438	28,090,383	844,055	103.0
	医 業 外 費 用	1,399,204	1,367,506	31,698	102.3
	特 別 損 失	22,094	112,000	△ 89,906	19.7
当 年 度 純 損 益		△ 2,645,622	△ 1,865,530	△ 780,092	—

○ 病院別収益的収支の状況

病院別の収益的収支については、中央病院、丸亀病院及び白鳥病院において純損失を計上した。

(単位：千円、消費税抜き)

区 分		中央病院	丸亀病院	白鳥病院
病 院 事 業 収 益		23,627,015	1,526,400	2,556,699
	医 業 収 益	20,542,269	850,588	1,990,498
	医 業 外 収 益	3,083,810	675,641	559,870
	特 別 利 益	936	171	6,331
病 院 事 業 費 用		25,106,758	1,944,678	3,304,300
	医 業 費 用	23,887,064	1,893,706	3,153,668
	医 業 外 費 用	1,208,216	47,273	143,715
	特 別 損 失	11,478	3,699	6,917
当 年 度 純 損 益		△ 1,479,743	△ 418,278	△ 747,601

○ 資本的収支の状況

令和6年度の県立病院事業会計の資本的収支については、資本的収入が2,330,237千円となり、資本的支出が3,136,737千円となった。資本的収入額が資本的支出額に不足する806,500千円については、損益勘定留保資金で補てんした。

(単位：千円、%)

区 分	令和6年度決算額	令和5年度決算額	増減額	対前年度比
資 本 的 収 入	2,330,237	1,867,659	462,578	124.8
企 業 債	1,398,000	961,000	437,000	145.5
出 資 金	500	0	500	皆 増
他会計からの長期借入金	45,863	29,805	16,058	153.9
補 助 金	86,150	98,568	△12,418	87.4
負 担 金	799,724	777,686	22,038	102.8
固定資産売却代金	0	600	△600	皆 減
資 本 的 支 出	3,136,737	2,685,130	451,607	116.8
建 設 改 良 費	1,531,501	1,123,534	407,967	136.3
企 業 債 償 還 金	1,557,001	1,491,230	65,771	104.4
他会計からの長期借入金返還金	48,235	70,366	△22,131	68.5

第 1 1 号 令和 6 年度香川県流域下水道事業会計の決算の認定について

○ 収益的収支の状況

令和 6 年度の流域下水道事業会計の収益的収支については、総収益が 2,098,241 千円となり、総費用が 2,053,661 千円となった結果、44,580 千円の純利益となった。

(単位：千円、%、消費税抜き)

区 分		令和 6 年度決算額	令和 5 年度決算額	増減額	対前年度比
流 域 下 水 道 事 業 収 益		2,098,241	2,068,213	30,028	101.5
	営 業 収 益	978,940	948,858	30,082	103.2
	営 業 外 収 益	1,119,301	1,103,979	15,322	101.4
	特 別 利 益	0	15,376	△ 15,376	皆減
流 域 下 水 道 事 業 費 用		2,053,661	1,987,455	66,206	103.3
	営 業 費 用	2,018,977	1,937,192	81,785	104.2
	営 業 外 費 用	34,684	35,160	△ 476	98.6
	特 別 損 失	0	15,103	△ 15,103	皆減
当 年 度 純 損 益		44,580	80,758	△ 36,178	55.2

○ 処理区別収益的収支の状況

処理区別の収益的収支については、大東川処理区において純利益を計上したが、金倉川処理区において純損失を計上した。

(単位：千円、消費税抜き)

区 分		大東川処理区	金倉川処理区
流域下水道事業収益		1,308,540	789,701
	営業収益	594,613	384,327
	営業外収益	713,927	405,374
	特別利益	0	0
流域下水道事業費用		1,263,510	790,151
	営業費用	1,241,807	777,170
	営業外費用	21,703	12,981
	特別損失	0	0
当年度純損益		45,030	△450

○ 資本的収支の状況

令和6年度の流域下水道事業会計の資本的収支については、資本的収入が773,973千円となり、資本的支出が998,292千円となった。資本的収入額（翌年度へ繰り越される支出の財源に充当する47,554千円を除く。）が資本的支出額に不足する271,873千円については、繰越工事資金45,947千円及び損益勘定留保資金225,926千円で補てんした。

（単位：千円、％）

区 分	令和6年度決算額	令和5年度決算額	増減額	対前年度比
資 本 的 収 入	773,973	1,203,697	△429,724	64.3
企 業 債	164,400	189,200	△24,800	86.9
国 庫 補 助 金	409,507	455,277	△45,770	89.9
建 設 負 担 金	175,125	192,016	△16,891	91.2
他 会 計 補 助 金	24,941	12,572	12,369	198.4
固 定 資 産 売 却 代 金	0	354,632	△354,632	皆減
資 本 的 支 出	998,292	1,467,039	△468,747	68.0
建 設 改 良 費	772,483	920,226	△147,743	83.9
固 定 資 産 購 入 費	1,212	587	625	206.5
企 業 債 償 還 金	224,597	231,463	△6,866	97.0
国 庫 補 助 金 返 還 金	0	246,490	△246,490	皆減
建 設 負 担 金 返 還 金	0	67,784	△67,784	皆減
他 会 計 補 助 金 返 還 金	0	489	△489	皆減